

心臓カテーテル時の鎮静を目的とした チオペンタールの使用について

実施内容	心臓カテーテルの施行時に、鎮静を目的としてチオペンタールを静脈内投与する。
対象患者	・心臓カテーテル検査・治療時に鎮静が必要と判断された患者
承認日	2026年7月8日（承認外医薬品使用評価委員会 承認）
実施期間	承認日以降、継続的に実施する
目的・概要	心臓カテーテル検査・治療では、患者に長時間の安静保持が求められるほか、処置に伴う疼痛や不安により体動が生じると、安全かつ円滑な治療の妨げとなることがある。チオペンタールは超短時間作用型の静脈麻酔薬であり、速やかな鎮静導入において有用とされており、実臨床では患者の苦痛軽減や処置の安全性向上を目的として使用されることがある。十分な監視体制のもとで、安全かつ円滑に心臓カテーテルを実施することを目的として実施する。
予想される 不利益と対策	【予想される不利益】 ・呼吸抑制、無呼吸 ・血圧低下、循環抑制 ・過鎮静による覚醒遅延 ・静脈刺激による疼痛 【対策】 ・呼吸状態（呼吸数、SpO₂）の持続的モニタリング ・血圧、心拍数の連続的監視 ・酸素投与および気道確保（バッグバルブマスク等）の準備 ・最小有効量での投与および迅速な処置実施 ・異常時は速やかに蘇生対応を行う （受付時間：平日 9:00～17:00）
■ 問い合わせ先	イムス葛飾ハートセンター TEL：03-3694-8100（代表） （受付時間：平日 9:00～17:00）